

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	特進一貫	情報	社会と情報	全	必修	1

講座のねらい

現代社会は、膨大な情報があふれ、AIをはじめ様々な技術が日々開発され、便利な世の中を作り上げています。だからこそ、本当に自分が必要とする情報を見抜き、主体的に活用する力を身につける必要があります。そして、自ら有用な情報を作り出し、情報社会に積極的に発信していく態度が求められます。2年次にプログラミングを学ぶ予定なので、1年次は基本的な論理的思考を養います。また、日本や世界でどんなサイバー犯罪が起きているのか・・・など、教科書にはない最新事情なども授業で扱います。

教科書『最新 社会と情報』（実教出版）
 問題集『最新 社会と情報 学習ノート』（実教出版）
 副教材は2学期以降に購入していただきます。

授業の内容と進め方

授業の持ち物：教科書・学習ノート・筆記用具

パソコン教室で、座学（講義）と実習活動を並行して進めます。
 コンピュータを活用した作品作りをする際は、毎回、個人フォルダに保存してください。提出作品は、提出用フォルダを準備しますので、そこにコピーしてください。
 コンピュータに対する知識・技術には個人差があります。隣同士で教え合いながら、クラス全体のレベルを上げていきましょう。周囲を驚かせるような作品を期待しています。

講座の到達目標

1. 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、どうあるべきかが考えられるようになる。
2. 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集、処理、表現する。
3. 効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

評価の観点・テスト・課題など

テ ス ト：学期末に定期考査を行います。
 その学期に取り組んだ座学の内容、実技の内容を中心に出题します。

評価の観点：考査結果、作業に取り組む姿勢や作品の内容、提出物、実技試験、授業態度などを総合的に評価します。

課 題：基本的には授業中に作品制作を行います。時間の制約・個人差がありますので、時として昼休みに行くこともあります。期限を守ることは徹底しますが、完成できない場合は事前に相談に来てください。

備考

単にコンピュータの技術・知識を身につけるだけでなく、情報を発信する力を身につけること、期限を守ることを意識してください。
 欠席者に対しては、フォローアップを行いますので、相談にきてください。
 （公欠・出席停止・忌引きなども同じです。）

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第1章 情報社会とわたしたち

- 1 節. 情報社会
- 2 節. 情報とメディア
- 3 節. 情報モラルと社会のルール

2 学期 学習計画および学習内容

第2章 情報機器とデジタル表現

- 1 節. 情報機器とデジタル
- 2 節. デジタル表現

3 学期 学習計画および学習内容

第3章 表現と伝達

- 1 節. 表現の工夫
- 2 節. 表計算ソフトの利用
- 3 節. プレゼンテーション

※3章の基本は 1・2学期の実習課題で扱い、3学期は応用を行います。